ほんだ！ま

渋工図書館だより
令和8年度　第3号

みなさん、こんにちは。すっかり秋らしくなりましたね。「読書週間」が始まります。図書館では、のんびり読めるおすすめの本や、新しい本を用意しますので、ちょっと息抜きしたいとき、気軽にお立ち寄りください。

読書週間のはじまりについて

戦後まもない 1947 年(昭和 22 年)、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社、取次会社、書店、公共図書館が力を合わせ、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力のもとで始まったのが「読書週間」です。

では、なぜ現在の期間になったのでしょうか。関係団体の Web サイトによると、第1回の「読書週間」は11月17日から23日まで開催されました。これは、アメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」にならったものです。各地で講演会や図書に関する展示会が開かれ、その反響は大きなものでした。その後、「1週間では惜しい」という声を受け、第2回からは現在の10月27日から11月9日(文化の日を挟んだ2週間)へと期間が延長されたそうです。

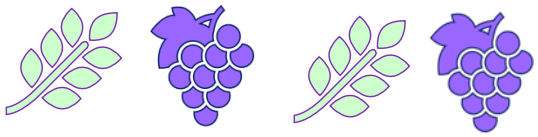
http://www.dokusyo.or.jp/jigyo/dokusyo/dokusyosozai.htm(公益社団法人 読書推進運動協議会HPより 最終閲覧 2026.10.21)

今年の「読書週間」が、みなさんにとって新しい本との出会いや、読書を習慣にするきっかけになれば幸いです。

図書館利用について

◇開館時間　9:30～15:50※臨時休館等あります
◇貸出可能な資料の種類
　禁帯出以外の図書・音楽 CD・最新号以外の雑誌
◇貸出点数・期間
　1人3点まで・2週間 ※雑誌は1日
◇貸出返却方法
【貸出】
　①借りたい資料をカウンターに持参
　②「学年・学科・出席番号・氏名」を伝える
【返却】
　貸出期限内に資料をカウンターへ持参
　(休館中は廊下にある返却ボックスを利用)

貸出期限を過ぎている本は、返却をお願いします



図書委員から思い出の絵本を紹介する予定です

図書委員会では、毎年度、読書週間にあわせた活動を行っています。今年度は、図書委員が幼い頃に読んだ思い出の絵本を「人に例えて」紹介するシートを作成しています。

図書委員たちは、慣れない企画に戸惑いながらも、大切な記憶を思い出し、一生懸命、シートを作ってくれています。

本の内容をイメージして描いたオリジナルのイラストはどれも本当に上手で、心が温まるものばかりです。読書週間イベント期間中に展示しますので、ぜひ足を止めてご覧ください。

部活などで忙しい中、準備を進めてくれている図書委員のみなさん、ありがとうございます。

読書週間イベントを行います

11月9日(月)～11月30日(月)

※学校行事等を考慮し、渋工独自の期間とさせていただきます

◇「思い出の絵本」紹介シート等の展示
図書委員が小さい頃に読んだ思い出の絵本を、紹介シートにまとめました。その一部を絵本と一緒に展示します。

◇雑誌のリユース
リユースとは再利用のことです。
保存期間が過ぎた雑誌を差し上げます。

お時間がありましたら
図書館までお越しください

